

## 東大寺二月堂声明(Ⅱ-a)

### 過 去 帳

牧 野 英 三

(奈良教育大学音楽教室)

(昭和58年4月30日受理)

### I はじめに

東大寺修二会の過去帳は、5日と12日の2回、初夜大導師作法の中で読み上げられる(所要時間40～45分)。12日は北衆之一、5日は南衆または参籠5年目の新過去が読役を勤める。14日間毎日読み上げられる神名帳に比し格段の重みをもつ。現存する二月堂修中過去帳の原本は、80紙、35mに及ぶ長大なもので、表紙の見返しには「表紙奉修覆 寛文八<sup>戊申</sup>二月四日 施主二文字屋庄左衛門」の墨書が見られる。ここには東大寺創建以来近世に至るまでの有縁の諸霊2412名と、造寺の際労働に従事して貢献した206万3638人という人数が記されている。これに近世以降現代までの諸霊が別冊の折本に書き加えられ、総数3700名を超える。この稿では、過去帳の旋律ならびに速度の変化に焦点を当て、その音楽的構成を検討する。

### II 音楽的構成について

内手洗のあと、大導師は初夜神分の祈句霊分に引続き、「過去帳」と低声でゆっくりと過去帳読役に唱誦を指示する。読役はこれを受けて唱誦に入る。唱誦の態様から過去帳を3つの段に分けることができる。第一段は始めから「40」までの部分で、総じて低声でhを中心に旋律が構成されており、ゆっくりと荘重に唱える。第二段は「41」から「328」までの部分で、「中駟ケ」といわれるように速度は可成り速められ、音域も高くなりeが中心になって旋律ができています。第三段は「早駟ケ」と称し前段の凡そ倍の速度に速められ殆ど棒読の形となる。中心になる音はeで要所で速度を緩め、hを主とした旋律が配置されている。「329」からこの唱誦の形をとる。

1. 「第一段」 「東大寺上院修中過去帳」で始められる過去帳読み上げは、総国分寺総本山東大寺ならではの威厳と歴史の重さをもって響く。「1」の「大伽藍本願聖武皇帝」の旋律は殆どhに終始し、その独特のリズムとともにこの段の一貫したパターンになっている。「25、26、28」等の「奉加セル」の部分にあらわれるcis、cis、cis、h、hの旋律パターンも効果的である。このような緩徐、しかも低音の進行の中で、「11」の「供養講師隆尊律師」、「29～34」の「別当良興僧都、良慧僧都、永興僧都、伝戒根本大唐鑑真和尚、鏡忍律師、法進僧都」の部分は、中心音は完全4度も高いeになり、速度も基本速度の倍にも当る♩=72～80に変化する。意表を衝いた手法と言わざるを得ない。音高、速度の両面から充分配慮されたこのフレーズの配置は当を得ているし、第一段全体を引締めている。第一段は過去帳の中でも最も重要な部分である。

2. 「第二段」は「41」の「大炊天皇」から「328」の「延果大僧正」までの部分で、速度は第

一段の倍に速められる。前段の「11」「29～34」に速度、音進行も酷似していることは興味深い。全体を通じ  $\dot{e}$  を中心に旋律は動いている。第一段では緩徐な速度の旋律の流れの中に数箇所速度の速い、しかも低音の旋律を配置して効果をあげているが、この段では速い速度の旋律の中に逆に低音で速度の遅い旋律を織込んでいる。両者全く所をかえている構図である。この段 388人の諸霊の中で低音、かつ緩徐に唱えられるのは「68～73」の「桓武天皇、湛久君、井上親王、安積親王、不破内親王、崇道天皇」、「86～87」の「文徳天皇、真雅僧正」、「233～236」の「後一条天皇、後朱雀天皇、後冷泉天皇、後三条天皇」、「327～328」の「青衣女人、延杲大僧正」等である。皇室関係の諸霊が多くみられるが、その意味からもこのような表現の方法をとったものか。また逆に「309」の「当寺造宮大施主將軍頼朝右大将」では中心音  $\dot{e}$  より更に 1 音高い  $fis$  が大部分を占めている。東大寺再建に尽した將軍を遇するに最も相応しい手法と思われる。前述の「青衣女人」は頼朝から 18 人目に唱えられるが、低音  $h$  の連続音で格別に遅く、物悲しく読み上げられる。

3. 「第三段」 この段は殆ど棒読みになる。「329」の「東大寺勸進大和尚位南無阿弥陀仏」に始まる。本稿は「459」の「奉宝物慶玄法師」までの本文と旋律譜を載せてあるが、二月堂の原本に記載分の残りの中、「671」の「法華經一部並開結二經施入比立尼妙縁」までは同じ読み方で記載順に読み上げられる。「672～2412」の部分と追加として書き加えられている「2413～3694」の 3023 名の諸霊については、20 名前後読役が抜き読みをする。明治 22 年以降における、「3696」の「華嚴宗管長東大寺別当大僧正鼓阪荐海」、「3701」の「宝嚴院権大僧都海海」、「3702」の「上之坊権大僧都富小路寛巽」、「3711」の「華嚴宗管長東大寺別当大僧正英慶」、「3721」の「華嚴宗管長東大寺別当大僧正公俊」、「3762」の「華嚴宗管長東大寺別当大僧正英俊」、「3729」の「華嚴宗管長東大寺別当大僧正海雲」、「3730」の「華嚴宗管長東大寺別当大僧正公海」、「3731」の「忠純法師」、「3732」の「贈権大僧正新薬師寺隆聖」等 36 名の諸霊について記載順に読み上げられる。そして「かう候」と唱えて終る。

### Ⅲ あとがき

12 世紀はじめには過去帳読み上げが行われていたと思われる東大寺上院修中過去帳は、壮大な日本の歴史の一面を眼前に呈示する。東大寺創建以来の有縁の人びと 206 万 7337 人を記し、

その内容は「大伽藍本願聖武皇帝」をはじめこの国の政治、経済、宗教、芸術等の中枢にあつた人々、その他労働に従事した人々で埋め尽くされている。その数、内容において他の追従を許さない。40 分を超える読み上げを保たせるものはその内容もさることながら、巧まずして自然に考え抜かれた音楽的構成の非凡さによる。本稿はその中の 459 項について採譜し、その音楽的構成の検討を試みたに過ぎないので継続研究としたい。なお、採譜には故北河原公海長老の昭和 36 年 1 月の録音テープをもとに、昭和 39 年来の録音テープを参考にした。

#### 参考文献・資料

- (1) 佐藤道子「東大寺修二会の構成と所作 上」(『芸能の科学』6 所収)
- (2) 元興寺文化財研究所『「東大寺二月堂修二会の研究 史料篇」』
- (3) 横道万里雄 佐藤道子 解説構成「東大寺修二会観音悔過」 お水取り (日本ビクター)
- (4) 筒井寛秀氏所蔵「東大寺修二会過去帳」(写本)

- (5) 筒井寛秀氏所蔵「東大寺上院修中過去帳」（折本写真復写）
- (6) 「東大寺上院修中過去帳」（録音テープ（故北河原公海長老吹込み）
- (7) 同上録音テープ（昭和38年～58年 牧野英三収録）

〔附記〕本稿を纏めるに当り、ご教示ならびに資料の提供に与りました東大寺執事長筒井寛秀師、狭川宗玄師、上司永慶師、鷲尾普隆師、橋本聖円師、上野道善師の各位に心からの謝意を表します。

## 東大寺上院修中過去帳本文

「初段」 東大寺上院修中過去帳 1 大伽藍本願聖武皇帝 聖母皇太后宮 光明皇后  
 行基菩薩 本願孝謙天皇 不比等右大臣 諸兄左大臣 根本良弁僧正 当院本願  
 実忠和尚 10 大仏開眼導師天竺菩提僧正 供養講師隆尊律師 大仏脇土觀音願主尼信勝  
 同脇土虚空藏願主尼善光 造寺知識功課人 大仏師国公麻呂 大鋸師真国 高市真磨  
 鋸師柿本男玉 大工猪名部百世 20 小工益田繩手 材木知識五万一千五百九十八人 役夫  
 知識一百六十六万五千七十七一人 金知識三十七万二千七十五人 役夫五十一万四千九百二人  
 米五千石奉加利波志留志 錢一千貫奉加河俣人磨 錢一千貫車十二輛牛六頭奉加物部小  
 嶋 錢一千貫奉加甲賀真束 別当良興僧都 30 良慧僧都 永興僧都 伝戒根本大唐鑑  
 真和尚 鏡忍律師 法進僧都 錢一千貫鍬二百柄車二輛奉加小田根成 錢四千貫牛一頭  
 奉加加陽俣真身 錢一千貫奉加田辺広浜 錢一千貫奉加板茂真釣 布二万反奉加漆部伊波  
 40 稻十万束屋十間倉五十三間地五町施入夜国磨 「二段」 大炊天皇 華嚴大学頭善福  
 小学頭円徳 軌耀法師 澄叡法師 興三論宗慚安大徳 満位秀忍 満位神範 50  
 忠恵律師 靈義僧都 興法宗相明一僧都 明秀大徳 満位玄愷 興成実宗満位賢琳  
 興俱舍宗善報 満位勝貴 大供大学性泰 大学頭勝康 60 小学頭奉基 白壁天皇  
 等定僧都 永学僧都 世不羈王子 造寺官佐伯宿称今毛人 造寺長官吉備大臣 禪  
 雲律師 桓武天皇 湛久君 70 井上親王 安積親王 不破内親王 崇道天皇 嵯  
 峨天皇 定興律師 興真言宗根本弘法大師 海雲律師 淳和天皇 義海僧都 80 静  
 雲律師 永念律師 仁明天皇 別当興雲君 寛雲律師 心慧律師 文徳天皇 真  
 雅僧正 本願清和天皇 真如親王 90 良相大臣 由性法師 遍照法師 真禪大法師  
 正義大威儀師 房忠大法師 慧較権威儀師 慧者専当 龍秀從儀師 峰澄從儀師  
 100 祥勢大僧都 俗別当年名民部卿 玄津律師 智興已講 安軌大法師 俗別当広  
 相弁 勝皎大法師 竜髭草座施入僧会置 智明法師 陽成外皇 110 俗別当行平民部卿  
 慧軫律師 濟棟大僧都 香水杓施入峰隆法師 光孝天皇 弁別当保則卿 俗別当  
 安倍清行 玄栄已講 基秀当講 宇多天皇 120 別当道義律師 戒詮大法師 造寺司  
 史貞行 造寺司季長弁 平仁已講 豊芸已講 俗別当直宰相 水精念珠施入眼昭法師  
 銅卯白銅鉗施入平海法師 醍醐根本聖宝僧正 130 本願延喜天皇 造寺官少将藤原有徳  
 延惟已講 三修律師 観賢僧正 勢範律師 三明律師 智鏡律師 造寺司昇弁  
 長官時平大臣 140 観宿僧都 俗別当中納言長谷雄 良緒律師 広瀬郡皇施入僧 五体  
 板施入眼昭 俗別当良世大臣 造寺司当跨弁 円超律師 俗別当道明大納言 貞勝律  
 師 150 基遍大法師 俗別当时望弁 寛監律師 俗別当清貫中納言 基高小僧都 俗  
 別当元方弁 別当寛救大法師 金泥火鉗施入恩勝 平勝擬講 俗別当公忠弁 160 朱雀  
 天皇 別当明珍僧都 壹定律師 五体布施入仁山大徳 別当観理権大僧都 延義講師  
 壘十枚施入尼寿濟 別当法藏僧都 別当光智僧都 礼盤半壘施入日昭法師 170 村上  
 天皇 玄妙法師 別当法縁律師 別当湛昭僧都 元稷法師 俗別当恒佐左大臣 長  
 官実頼関白 基操已講 俗別当在身弁 冷泉天皇 180 玄慶僧都 別当寛朝僧正 円  
 芸已講 俗別当文相弁 高明左大臣 慶修和上 平能律師 別当奮然法橋 保光右  
 大弁 離世大威儀師 190 別当深覚大僧正 円融天皇 俗別当為輔中納言 別当濟信大

僧正 長官賴忠閑白 法蓮已講 白銅香水鏡施入沙弥豐勢 廉縁已講 別当平崇君  
 禪徴僧都 200別当雅慶僧正 仁也律師 巖瑠已講 瑠縁上人 花山天皇 別当清  
 寿僧都 長隆律師 灯挑鉈奉定護法師 別当澄心僧都 定慧威儀師 210安瑠大威儀師  
 一条天皇 俗別当輔正左中弁 別当朝晴已講 法秀已講 御帳施入安余法師 色  
 紙障子奉慈果 金泥壺瓶奉定達 別当觀真律師 小別当鴻助法橋 220長範律師 貞縁  
 当講 三条天皇 俗別当致方弁 別当仁海僧正 理慶和上 俗別当惟仲弁 称名札  
 施入修教法師 金剛鈴奉平基法師 金泥鉢奉延生法師 230同鉢施入長海法師 濟秀威儀  
 師 延正大膳 後一条天皇 後朱雀天皇 後冷泉天皇 後三条天皇 堀河天皇  
 別当慶信法印 別当經範法務 240別当禪林寺永觀律師 食堂建立願主実尹大法師 隆暹  
 和上 兼禪已講 兼觀擬講 別当寛助大僧正 禪定大相国連覚 慶満和上 覚巖已  
 講 慶昭擬講 250白河天皇 別当勝覚権僧正 円快擬講 院主巖意已講 覚樹前権  
 小僧都 阿部阿古丸 多羅多房 義暁已講 覚雅権少僧都 勝真擬講 260隆助法橋  
 別当定海前大僧正 近衛天皇 範助法講 院主湛慶五師 珍海已講 別当寛信法  
 務 頼樹大法師 鳥羽天皇 別当寛暁大僧正 270幡施入比立尼妙法 明海権少僧都  
 美福門女院 未延大膳 慧珍前権少僧都 覚延擬講 別当顕慧法印 聖慶大法師  
 宗珍大法師 覚仁威儀師 280樹朗擬講 戒朗和上 困延大膳 正近府生 敏覚法印  
 別当禎喜大僧正 頼超大法師 別当定遍僧正 灯油施入賢運大法師 増運当講  
 290玄助五師 造寺長官行隆左大弁 別当雅宝法印 鏡奉江本氏 後白河天皇 食堂盤  
 鉢施入珍慶法師 別当俊証僧正 湯屋阿伽井屋作寛秀大徳 別当勝賢前権僧正 教観擬  
 講 300造寺長官定長左大弁宰相 俊朗五師 大仏脇土虚空蔵並増長天大仏師幸慶法眼  
 理真権律師 顕敏大法師 弁雄法師 別当覚成大僧正 慧舟権律師 時導師半曇並曇  
 六 施入覚順法橋 当寺造宮大施主將軍頼朝右大将 310円慶法師 慧経擬講 隆祐擬  
 講 明慶大徳 奉水精念珠尼法阿弥陀仏 別当弁暁法印 顕運大法師 勝慧五師  
 御堂修理材木施入専阿弥陀仏 覚雄大法師 320珍舜法師 四職袈裟施入範真法師 恵心  
 五師 内陣畳六枚施入顕俊大法師 奉宝物尼善阿弥陀仏 御堂修造勸進聖人礼阿弥陀仏  
 観音御厨子造聖人法阿弥陀仏 青衣女人 別当延杲大僧正 「三段」 造東大寺勸  
 進大和尚位南無阿彌陀仏 330鏡施入身長中子 寛幸擬講 定珍五師 袈裟施入尼法阿  
 弥陀仏 明範大法師 顕珍大法師 慶運堂司 浄祐大徳 章観法師 延真大法師  
 340覚澄阿闍梨 灯油施入章円法師 奉鏡大江勢至丸 増覚権少僧都 貞玄権律師  
 田昌施入弁猷法師 定勝法印 実宝法眼 寛恵戒和 貞乘権少僧都 350重喜権律師  
 顕覚大法師 巖盛権寺主 奉鏡伊賀姉子 顕範擬講 延智持経者 曇六枚施入喜珍  
 大徳 大勸進栄西僧正 御帳錢奉加慶応大法師 善祐戒和上 360延智大徳 範教五師  
 観音御厨子幡華鬘並宝幢奉浄空法師 覚秀法師 延清大徳 奉宝物平五子 錢奉加  
 尼印阿弥陀仏 当寺造宮大施主將軍実朝右大臣 景慧大法師 田昌施入行巖法師 370貞  
 実法師 田昌施入堂童子時房 信弁権律師 叡詮大法師 造東大寺給大工宋人陳和卿善  
 慈 造東大寺長官宗行権中納言 光親権中納言 寛詮大法師 心均前戒和上 灯油施  
 入力阿弥陀仏 380平義時左京権大夫 後高倉法皇 尊玄権少僧都 円聡大法師 頼勝  
 法師 田昌施入楽阿弥陀仏 奉鏡慶深法師 奉鏡盧阿弥陀仏 尊信法眼 袈裟施入玄  
 信法印 390奉鏡尼法阿弥陀仏 前別当定範法印 袈裟施入尊隆法印 玄珍法印 御張  
 錢奉加尼福阿弥陀仏 四職袈裟施入興福寺別当雅縁大僧正 奉鏡清原姉子 大仏師脇土観

音並広目天大仏師快慶法眼 同脇士並多聞天大仏師定慶法眼 奉鏡成阿弥陀仏 400奉鏡身  
 長姉子 信詮大法師 禪惠法師 仁円大徳 義海大法師 堯慶擬講 秀慧擬講  
 顕昭五師 称名札施入定命大徳 華箱施入重慶法師 410勝運法師 聖詮法眼前別当成宝  
 僧正 田園施入尼蓮阿弥陀仏 当院院主俊弁法印 重祐法師 光慧権少僧都 造寺官  
 小槻宿称国宗 灯油施入貞尹法師 華嚴長吏当院院主道性法印 当院院主道澄権大僧都  
 420弁盛五師 信海権律師 仁弁五師 奉宝物藤原姉子 順惠阿闍梨 運性法師  
 隆玄法橋 造三面庇比丘尼信阿弥陀仏 同心合力良阿弥陀仏 奉鏡紀三寅女 430銅香水  
 杓施入尼聖阿弥陀仏 奉宝物長弁法師 長尊法師 後堀河天皇 藻壁門女院 定誉権  
 少都 別当頼惠法印 仁忠法師 奉水田円義法師 奉宝物薬師女 440手箱施入比丘尼  
 信阿弥陀仏 木守仁徳法師 奉達陀帽子比丘尼見阿弥陀仏 別当信嚴大僧正 奉鏡信阿  
 弥陀仏 祐承大法師 奉宝物禎賢法師 観音御厨子玉幡並宝幢勸進僧寛玄 奉宝物春松  
 女 当院大工珍貞重 450隆実法師 別当真惠大僧正 奉錢藤原延命女 観音御厨子玉  
 幡二流施入比丘尼聖阿弥陀 勝延権律師 水田施入慶源阿闍梨 光宝法印 奉鏡明阿弥  
 陀仏 奉宝物賢英法師 奉宝物慶玄法師

◎ 本文旋律譜

(♩ = 96)

「第一段」\* 大 寺 上 院 修 中 過 去 帳

大 伽 藍 ノ ホ 本 願 聖 武 皇 一 帝 イ

聖 母 皇 大 后 宮 光 明 皇 后

行 基 菩 薩 本 願

孝 謙 天 皇 不 比 等 右 大 臣

諸 兄 左 大 臣

根 本 良 弁 僧 上

当 院 本 願 實 忠 和 尚

大 仏 開 眼 一 導 師

天 竺 菩 提 僧 正

11 (♩ = 72)

ク ヨ ノ コ ジ ム ソ ン リ ッ シ ャ イ フ ツ ノ

供 養 講 師 隆 尊 律 師 大 仏

伽 藍 士 観 音 ノ ン ノ ガ 願 主 ニ シ 信 一 勝

12 (♩ = 96)

オ ナ ジ キ ャ 協 士 コ ク ソ ノ ガ ン ジ ャ ニ セ ン コ

同 志 協 士 虚 空 蔵 願 主 尼 善 光

13

ソ ジ ノ チ シ 功 コ ガ 一 ノ ヒ ト

造 寺 知 識 功 課 人

14

ダイ フ シ ク ニ ノ キ ミ マ ロ ダイ モ ジ サ ネ ク ニ

大 仏 師 国 公 歴 大 鑄 師 真 国

15

タ ケ チ ノ サ ネ マ ロ イ モ ジ カ キ ノ モ ト ノ オ ダ マ

高 市 真 歴 鑄 師 柿 本 男 五

16

ダイ ク イ ナ ベ ノ モ ヨ シ 小 工 マ ス タ ノ

大 工 瀧 名 部 百 世 小 工 益 田

17

タ 一 ダ テ 手 サ イ モ ク ノ チ 一 シ 織

根 一 手 材 木 知 織

18

ゴ マ ン イ ッ セ ン ゴ ヒ ャ ク ク シ ウ ニ ン

五 万 一 千 五 百 九 十 人

19

ヤ 役 ク フ ノ チ 一 シ 織 イ ッ ヒ ャ ク ロ ク ジ ウ

織 一 百 六 十

ロク マン ゴ セン シ チ ジ ウ イ ー チ ニ ン  
 六 万 五 千 七 十 一 人

コ ガ ネ ノ チ シ ン (キ) サ ン ジ ウ シ チ マ ン  
 金 知 識 三 十 七 万

ニ セ ン シ チ ジ ウ ゴ 一 ニ ン ヤ ク フ  
 二 千 七 十 五 人 役 夫

ゴ ジ ウ イ チ マ ン シ セ ン ク ヒ ヤ ク ニ 一 ニ ン  
 五 十 一 万 四 千 九 百 二 十 二 人

ヨ ネ ゴ セ ン ゴ 石 ホ ガ 一 セ ル  
 米 一 五 千 石 奉 加 一 人

リ ハ シ ル ノ サ 一 ク ワ ン ゼ 一 ニ イ ッ セ ン ガ ン  
 利 波 志 留 志 一 万 銭 一 千 一 千 貫

ホ ガ 一 セ ル カ マ ダ ノ ヒ 一 ト マ ロ  
 奉 加 一 人 河 侯 人 一 門 家

ゼ 一 ニ イ ッ セ ン ガ ン ク ル マ ジ 一 ニ リ ヲ ウ シ ロ ク ス 頭  
 銭 一 千 貫 車 十 二 両 牛 六 頭

ホ ガ 一 セ ル モ ノ ノ ベ ノ コ シ マ  
 奉 加 一 物 部 小 嶋

ゼ 一 ニ イ ッ セ ン ガ ン ホ ガ 一 セ ル  
 銭 一 千 貫 奉 加 一 人

コ ガ ノ サ ネ ツ カ ベ ッ ト リ コ ソ ー ス  
 甲 賀 突 末 末 別 当 良 興 僧 都

一 リ 一 エ ソ 一 ス ヨ コ ソ 一 ス  
 良 工 僧 一 都 永 興 僧 都

テ ン カ イ ノ コ 一 ボ ン ダ イ ト ノ カ ン ジ 一 ン カ シ ヲ  
 伝 戒 根 本 大 唐 隆 真 一 和 尚

ホ ニ ン リ ッ シ ホ 一 シ ン ソ 一 ス  
 鏡 忍 律 師 法 進 僧 一 都

ゼ ニ イ ッ セ ン ガ ン ク ワ ニ ヒ ヤ ッ カ ラ  
 銭 一 千 貫 鐵 二 百 柄

ク ル マ ニ 一 ホ ガ 一 セ ル オ ダ ノ ネ 一 ナ リ 一  
 車 二 両 奉 加 一 人 小 田 根 成

ゼ ニ シ セ ン ガ ン ウ シ イ チ ス 頭  
 銭 四 千 貫 牛 一 頭

ホ ガ 一 セ ル ヤ コ 一 ノ サ 一 ネ ミ  
 奉 加 一 人 陽 侯 真 身

ゼ ニ イ ッ セ ン ガ ン ホ ガ 一 セ ル タ ベ ノ ヒ 一 ロ ハ マ  
 銭 一 千 貫 奉 加 一 人 田 邊 広 一 浜

ゼ ニ イ ッ セ ン ガ ン ホ ガ 一 セ ル イ タ モ チ ノ サ 一 ネ ツ リ  
 銭 一 千 貫 奉 加 一 人 板 茂 真 釣

39 ヌノニマンダン ホガールセルウルシベノコレナミ  
 ・布武万端 奉加 漆部伊波

40 イネシマソヤジツケンクラゴジウサンゲン  
 ・稻十万束屋十間倉五十三間

「第二段」ジゴチーセユセルヤノクニマロ  
 地五町一施入夜国一ニ磨

41 オイノーテンノケゴンノダイガクトーセンブ(?)  
 ・大炊 天皇・權殿 大学頭善福

42

43 ダイガクトーシュブク ショーガクトーエンドクキヨホッシ  
 ・大学頭春福・小学頭円徳・軌耀法師

44

45

46 ヲエホッシ サンロンシラコーゼルーサンナン  
 ・澄觀法師・三論宗興 慚安

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66 (♩ = 100)

67

68 (♩ = 36)

69

70

71

72

73

74 (♩ = 92)

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

279

280

281

282

283

284

285

286

287

288

289

290

291

292

293

294

295

296

297

298

299

300

301

302

303

304

305

306

307

308

309

310

311

312

313

314

315

316

317

318

319

320

321

322

323

324

325

326

327

328

329

330

331

332

333

334

335

336

337

338

339

340

341

342

343

344

345

346

347

348

349

350

351

352

353

354

355

356

357

358

359

360

361

362

363

364

365

366

367

368

369

370

371

372

373

374

375

376

377

378

379

380

381

382

383

384

385

386

387

388

389

390

391

392

393

394

395

396

397

398

399

400

401

402

403

404

405

406

407

408

409

410

411

412

413

414

415

416

417

418

419

420

421

422

423

424

425

426

427

428

429

430

431

432

433

434

435

436

437

438

439

440

441

442

443

444

445

446

447

448

449

450

451

452

453

454

455

456

457

458

459

460

461

462

463

464

465

466

467

468

469

470

471

472

473

474

475

476

477

478

479

480

481

482

483

484

485

486

487

488

489

490

491

492

493

494

495

496

497

498

499

500

501

502

503

504

505

506

507

508

509

510

511

512

513

514

515

516

517

518

519

520

521

522

523

524

525

526

527

528

529

530

531

532

533

534

535

536

537

538

539

540

541

542

543

544

545

546

547

548

549

550

551

552

553

554

555

556

557

558

559

560

561

562

563

564

565

566

567

568

569

570

571

572

573

574

575

576

577

578

579

580

581

582

583

584

585

586

587

588

589

590

591

592

593

594

595

596

597

598

599

600

601

602

603

604

605

606

607

608

609

610

611

612

613

614

615

616

617

618

619

620

621

622

623

624

625

626

627

628

629

630

631

632

633

634

635

636

637

638

639

640

641

642

643

644

645

646

647

648

649

650

651

652

653

654

655

656

657

658

659

660

661

662

663

664

665

666

667

668

669

670

671

672

673

674

675

676

677

678

679

680

681

682

683

684

685

686

687

688

689

690

691

692

693

694

695

696

697

698

699

700

701

702

703

704

705

706

707

708

709

710

711

712

713

714

715

716

717

718

719

720

721

722

723

724

725

726

727

728

729

730

731

732

733

734

735

736

737

738

739

740

741

742

743

744

745

746

747

748

749

750

751

752

753

754

755

756

757

758

759

760

761

762

763

764

765

766

767

768

769

770

771

772

773

774

775

776

777

778

779

780

781

782

783

784

785

786

787

788

789

790

791

792

793

794

795

796

797

798

799

800

801

802

803

804

805

806

807

808

809

810

811

812

813

814

815

816

817

818

819

820

821

822

823

824

825

826

827

828

829

830

831

832

833

834

835

836

837

838

839

840

841

842

843

844

845

846

847

848

849

850

851

852

853

854

855

856

857

858

859

860

861

862

863

864

865

866

867

868

869

870

871

872

873

874

875

876

877

878

879

880

881

882

883

884

885

886

887

888

889

890

891

892

893

894

895

896

897

898

899

900

901

902

903

904

905

906

907

908

909

910

911

912

913

914

915

916

917

918

919

920

921

922

923

924

925

926

927

928

929

930

931

932

933

934

935

936

937

938

939

940

941

942

943

944

945

946

947

948

949

950

951

952

953

954

955

956

957

958

959

960

961

962

963

964

965

966

967

968

969

970

971

972

973

974

975

976

977

978

979

980

981

982

983

984

985

986

987

988

989

990

991

992

993

994

995

996

997

998

999

1000

77 78  
 コンボンコーボーダイシ カイウンリッ シ シュンナテンノ  
 根本弘法大師・海雲律師 淳和天皇

79 80 81  
 ーギカイソーズ ヨーウンリッ シ ヨーネンリッ シ  
 ・義海僧都・静登律師・永念律師

82 83 84 85  
 ニンミョーテンノベツトーコウソーンキミ カンヌンソーズ シンネリッ シ  
 ・仁明天皇・別当興登君・寛登僧都・心懸律師

86 (♩ = 96) 87  
 モンドクテ ーノンノ シンガソ ー ヨー  
 ・文徳天皇・真雅僧正

88 (♩ = 92) 89  
 ホンガソ ーセイワテンノ シンニシノ  
 ・本願清和天皇・真如親王

90 91 92  
 ヨシオノダイジン ユショーホツ シ ヘンジョーホツ シ  
 ・良相大臣・由性法師・遍照法師

93 94  
 シンジョーダイホツ シ ヨーギダーイイギシ  
 ・真大法師・正義大成儀師

95 96  
 ボーチューダイホツ シ エカクゴ ーニイギシ  
 ・房忠大法師・懸較権成儀師

97 98 99  
 エシャセンドー ヨーシュ シュギシブ ヨーシュギシ  
 ・懸者専当・龍秀從儀師・峰澄從儀師

100 101 (♩ = 60)  
 ヨーゼーダイソーズ ソクベツ ト ー ト ー シナノ  
 ・祥勢大僧都・俗別当年

102 (♩ = 108) 103  
 ミンフ ーキョー ゲンシンリッ シ チコーイ コー  
 民部卿・玄津律師・智興巴講

104 105  
 アンキダイホツ シ ソクベツ トー ヒロスケノ ベン  
 ・安軌大法師・俗別当広相弁

106 107  
 ショーコーダイホツ シ ユーノヒゲノソーサ  
 ・勝皎大法師・龍髯草座

108  
 セユセルソエキ ー チミョーホツ シ  
 施入僧會貴・智明法師

109 110  
 ヨーゼーテンノソクベツ トーユキヒラノミンフキョー  
 ・陽成天皇・俗別当行平民部卿

111 112  
 ーエテンリッ シ サイトーダイソーズ  
 ・懸珍律師・浜棟大僧都

113  
 コーズイノヒサゴセユセル プリュホツ シ  
 香水杓施入峰隆法師

114 115  
 コーコーテンノ ベンノベツ トーヤスノリノキョー  
 ・光孝天皇・弁別当保則卿

116 (♩ = 72)  
 ソクベツ トーア ーベノキヨユキ  
 ・俗別当安一倍清行

117 118  
 ゲンニイコー ー キョー ト ー ーコー  
 ・玄宗巴講・基秀当講

110 120 121

ウダノテンノベツトドギリッシカイセンダイホッシ  
 ・宇多天皇・别当道義律師・戒詮大法師

122 123

ソージノツカサ スワノサダユキソージノツカサ  
 ・造寺司 史典行・造寺司

124 125

スエナガノベンヒョーニイコーフガイイコー  
 季長 弁・平仁巳講・豊芸巳講

126 (♩ = 116) 127

ソクベツトナオシノサイソースイショノネンジュセニールゲンショホッシ  
 ・俗別当直宰相・水精念珠施入眼昭法師

128

アカガネノインクドノハーンセニールヒョーカイホッシ  
 ・鋼印白銅鉗施入平海法師

129 (♩ = 48) 130 (♩ = 108)

ダイゴノコンボンショーホーソージョー  
 ・醍醐根本聖宝僧正

131

ホンガンエンギノテンノソージノツカサ  
 ・本願延喜天皇・造寺司

132

ショーショーフジワラノアリホエンユイイーコー  
 少将藤原有穂・延唯巳講

133 134 135 136

サンジュリッシカングンソージョーセイバンリッシサンミョーリッシ  
 ・三修律師・親賢僧正・勢範律師・三明律師

137 138

チガイリッシソージノツカサノポリノベン  
 ・智鑑律師・造寺司昇弁

139 (♩ = 120) 140

チョーガンシヘイノオトドカンシュクソーズ  
 ・長官時平大臣・親宿僧都

141 142

ソクベツトーチューナゴンハセオウリョーリッシ  
 ・俗別当中納言 長谷雄・良緒律師

143 (V)

ヒロセノコオリノハタセニールソ  
 ・広瀬郡 島 塔 施入 僧

144

ゴタイノイータセニールゲンジョー  
 ・五体板 施入 眼昭

145 146

ソクベツトヨシヨノダイジンソージノツカサ  
 ・俗別当良世大臣・造寺司

147 148

マサモトノベンエンチョーリッシソクベツトミチアキラノ  
 当轉・弁円超律師・俗別当道明

149 150

ダイナゴンチョーショリッシキヘンダイホッシ  
 大納言・貞勝律師・基偏大法師

151 152

ソクベツトトキモチノベンカンガンリッシ  
 ・俗別当时望 弁・寛監律師

153 154

ソクベツトキョツラノチューナゴンキコーショーズ  
 ・俗別当清實 中納言・基高小僧都

155 156

ソクベツトモトカタノベンベツトカンキョーダイホッシ  
 ・俗別当元方 弁・别当寛教大法師

157  
 コン デイ ノ ヒ バシセ ニューセル オンショーヒョーショーギ コー  
 ・金 泥 鉗 施 入 恩 勝 ・平 勝 擬 講

159  
 ソクベツ トー キン タダ ノ ベン シュ シャク ノ テン ノー  
 ・俗 別 当 公 忠 弁 ・朱 雀 天 皇

161  
 ベツ トー ミー チン ソー ス イ チ ジョー リッ シ  
 ・別 当 明 珍 僧 都 ・巷 定 律 師

163  
 ゴタイ ノヌ ノ セ ニューセル ニンセンダイトク  
 ・五 体 布 ノ 施 入 仁 山 大 徳

164  
 ベツ トー カン リ ゴン ダイ ソー ス エン キ コー ジ  
 ・別 当 親 理 権 大 僧 都 ・延 義 講 師

166  
 タ タ ミ シュ マイ セ ニューセル ニシセイ  
 ・壘 十 枚 施 入 尼 壽 濟

167  
 ベツ トー ホー ソー ソー ス ベツ トー コー チ ソー ス  
 ・別 当 法 藏 僧 都 ・別 当 光 智 僧 都

169  
 ライハンノ ハン ショーセ ニューセル ニッショーホッシ  
 ・礼 盤 半 壘 施 入 日 昭 法 師

170  
 ムラカミノ テンノゲンミホッシベツトーホー<sup>(2)</sup>ネンリッシ  
 ・村 上 天 皇 ・玄 妙 法 師 ・別 当 法 縁 律 師

173  
 ベツ トー タン ジョー ソー ス ガン ゴー ホッ シ  
 ・別 当 湛 昭 僧 都 ・元 覺 法 師

175  
 ソクベツ トー ツネ スケノ サ ダイ ジン チョーガン サネヨリ  
 ・俗 別 当 恒 佐 左 大 臣 ・長 官 実 頼

177  
 ノ カン バク キ ソー イ コー ソクベツ トー アリミノーベン  
 関 白 ・基 操 已 講 ・俗 別 当 在 身 弁

179  
 レン セイ ノ テン ノー ゲン キョーソーズ ベツトーカンジョーソー  
 ・冷 泉 天 皇 ・玄 慶 僧 都 ・別 当 寛 朝 僧 正

182  
 エン ゲイ イ コー ソクベツ トー フン スケノ ベン  
 ・円 芸 已 講 ・俗 別 当 文 相 弁

184  
 タカアキラノサダイジンキョーシューワ<sup>1</sup>シ  
 ・高 明 左 大 臣 ・慶 秀 和 上

186  
 ヒョーノーリッシベツトーチーネンホーキョー  
 ・平 能 律 師 ・別 当 齊 然 法 橋

188  
 ヤスミツノウダイベンリセイダイイギシ  
 ・保 光 右 大 弁 ・離 世 大 威 儀 師

190  
 ベツ トー ジン カク ダイ ソーショーエン ユーノ テン ノー  
 ・別 当 深 覺 大 僧 正 ・円 融 天 皇

192  
 ソクベツ トー タメ スケノ チュー ナゴシ  
 ・俗 別 当 為 輔 中 納 言

193  
 ベツ トー サイ シン ダイ ソー ジョー チョー ガン ヨリ タダ ノ カン バク  
 ・別 当 濟 信 大 僧 正 ・長 官 実 頼 忠 関 白

195 196

ホーレンイ コービクドノ コーズイノ サラ  
 ・法 運 巳 講・白 銅 香 水 錠

197

セ ニューセル シヤミフゼイレンネンギ コー  
 施 入 セ ル 沙 弥 豊 勢・廉 縁 擬 講

198 199

ベッ トー ヒョー ソー キ ミ センチョーソーズ  
 ・別 当 平 宗 君 ・禪 微 僧 都

200 201 202

ベッ トー ガ ケーソ ー ショー ニン ヲ リッシ ゴン チョーイーコー  
 ・別 当 雅 慶 僧 正 ・仁 也 律 師・殿 瑠 巳 講

203 204 205

チョーネン ショー ニン カサンノテン ノーベッ トーセイ シュ ソーズ  
 ・瑠 縁 上 人 ・花 山 天 皇・別 当 清 寿 僧 都

206 207

チョーリョーリッシ トモシビカカ グルハシ タテマツ レル  
 ・長 隆 律 師・燈 桃 鉢 奉

208

ジョーゴ ホッ シ ベッ トー チョーシン ソーズ  
 定 護 法 師・別 当 澄 心 僧 都

209 210 211

ジョーエ イギシ アン チョーダイ イギシ イチジョーノ テンノ  
 ・定 慧 威 儀 師・安 瑠 大 威 儀 師 ・一 条 天 皇

212

ソク ベッ トー ス ケ マ サ ノ サ フー ベン  
 ・俗 別 当 輔 正 左 中 弁

213 214

ベッ トー チョーセーイ コー ホッ シーイ コー  
 ・別 当 朝 晴 巳 講・法 秀 巳 講

215

ミ チョー セ ムーセル アン ヨ ホッ シ  
 ・御 帳 施 入 セ ル 安 余 法 師

216

シキ シノ ショー ジー タテマツ レル シカホッ シ  
 ・色 紙 紙 障 子 奉 葛 果 法 師

217

コン テイノ ツボカメタテマツ レル ショー タツ  
 ・金 泥 壺 瓶 奉 定 遠

218 219

ベッ トー カン シン リッシ ショーベッ トーコージョ ホッ キー  
 ・別 当 観 眞 律 師・小 別 当 鴻 助 法 橋

220 221 222

チョーバンリッシ ショーネン トーゴーサン ショーノ テンノ  
 ・長 範 律 師・貞 縁 当 講・三 条 天 皇

223 (♩ = 132) 224

ソク ベッ トー ム ネカ タ ノーベン ベッ トーニン カイ ソー ショー  
 ・俗 別 当 致 方 弁・別 当 仁 海 僧 正

225 226

リ キョーワ ショーソクベッ トー コレナカ ノーベン  
 ・理 慶 和 上・俗 別 当 惟 仲 弁

227

ジョーシヨノ フ ダ セ ニューセル ショーエイホッ シ  
 ・称 名 札 施 入 セ ル 修 叡 法 師

228

コン ゴーリョー タテマツ レル ヒョーキホッ シ  
 ・金 剛 鈴 奉 平 基 法 師

229

コン テイノ ハチ タテマツ レル エンセイホッ シ  
 ・金 泥 鉢 奉 延 生 法 師

290  
オナジキ ハ テ セ ムーセル ヲーカイ ホツ シ  
・同 鉢 施 入 長 海 法 師

291  
サイ シュー イ ギ シ ノ フ マ サ ノ ダイゼン  
・済 秀 威 儀 師 延 正 大 僧 正

292  
ゴ イ チ ヲ ノ テ ニン ノー  
・後 一 条 天 皇

293 (♩ = 46)  
ゴ イ チ ヲ ノ テ ニン ノー  
・後 一 条 天 皇

294  
ゴ シ ヲ シ ヲ ク ノ テ ニン ノー  
・後 宋 雀 天 皇

295  
ゴ レ ン セ イ ノ テ ニン ノー  
・後 冷 泉 天 皇

296  
ゴ サ ン ヲ ノ テ ニン ノー  
・後 三 条 天 皇

297 (♩ = 128)  
ホリカワ ノ テンノー ベットー ケイ シン ホツ シ  
・猫 河 天 皇 別 当 慶 信 法 師

298  
ベットー ケイ バン ホーム ベットーゼンリン ジノヨーカンリツ シ  
・別 当 經 範 法 務 別 当 禪 林 寺 水 親 律 師

299  
ジキドー コン リューノ ガン ヲ ジツ イン ダイ ホツ シ  
・食 堂 建 立 願 主 実 尹 大 法 師

240  
リューセン ワ ジョーケン セン イ コー ケン ガン ギ コー  
・隆 運 和 上 兼 禪 已 講 兼 觀 擬 講

245  
ベットー カン ジョ ダイソー ジョーゼン ジョーダイ ジョーコクレン カク  
・別 当 寛 助 大 僧 正 禪 定 大 相 國 運 覺

246  
キーマン ワ ジョーカクゲンイ コーキョーキ コー  
・慶 満 和 上 覺 嚴 已 講 慶 昭 擬 講

247  
シラカワノ テンノー ベットー ジョーカク ゴンソー ジョー  
・白 河 天 皇 別 当 勝 覺 權 僧 正

248  
エン カイ ギ コーイン シュ ゲン ニ イ コー  
・円 快 擬 講 院 主 嚴 意 已 講

249  
カク ジュ サ キ ノ ゴン ジョー ソー ス  
・覺 樹 前 權 少 僧 都

250  
ア ベノ アコマル タラタ ホー  
・安 倍 阿 古 丸 多 羅 房

251  
ギ キョーイ コーカクガ ゴン ジョー ソー ス ジョーシン ギ コー  
・義 曉 已 講 覺 雅 權 少 僧 都 勝 真 擬 講

252  
ルージョー ホツキョーベットー ジョーカイ サ キ ノ ダイソー ジョー  
・隆 助 法 橋 別 当 定 海 前 大 僧 正

253  
コンネ ノ テンノーハン ヲ ホツ コーイン ヲ タンケイ コシ  
・近 衛 天 皇 經 範 助 法 講 院 主 湛 慶 五 師

254  
チンカイイ コーベットー カン シン ホー ム ライシ ヲ ダイ ホツ シ  
・珍 海 已 講 別 当 寛 信 法 務 頼 樹 大 法 師

268 ト パノ テン ノー ベツ トー カン キョー ダイ ソー ショー  
 ・鳥羽 天皇 ・別 当 寛 暁 大 僧 正

270 ハ タ セ ニュー セ ル ビクニ ショー ホー  
 ・幡 施 入 比丘尼 妙 法

271 メイ カイ ゴン ショー ソー ス ビ フク モン ノ ヨ イン  
 ・明 海 権 少 僧 都 ・美 福 門 女 院

273 ス エ ノ フ ノ ダイ セン エ チン サキ ノ ゴン ショー ソー ス  
 ・末 延 大 膳 ・應 珍 前 権 少 僧 都

275 カ ク ネ ギ コー ベツ トー ゲン ネ ホー イン  
 ・寛 延 擬 講 ・別 当 顯 延 法 印

277 ショー ケイ ダイ ホツ シ ソー チン ダイ ホツ シ  
 ・聖 慶 大 法 師 ・宗 珍 大 法 師

279 カ ク ニ イ ギ シ ジュ ロー ギ コー カイ ロー ワー ショー  
 ・寛 仁 威 儀 師 ・樹 朗 擬 講 ・戒 朗 和 上

282 タ ニ ノ フ ノ ダイ セン マサチ カノ フ ショー ビンカク ホー イン  
 ・国 延 大 膳 ・正 近 府 ・生 敬 覚 法 印

285 ベツ トー チョー キー ダイ ソー ショー ライ チョー ダイ ホツ シ  
 ・別 当 禎 喜 大 僧 正 ・頼 超 大 法 師

287 ベツ トー ショー ヘン ソー ショー トー エ セ ニュー セ ル ケン ウン ダイ ホツ シ  
 ・別 当 定 遍 僧 上 ・燈 油 施 入 賢 運 大 法 師

289 ソー ウン トー コー ゲン ショー ゴ シ ソー ジノ チョー ガン  
 増 運 当 講 玄 助 五 師 遣 寺 長 官

292 ユ キ タ カ ノ サ ダイ ベン ベツ トー ガ ホー ホー イン  
 行 隆 左 大 弁 別 当 雅 室 法 印

293 カ ガ ミ タ テ マツ レ ル エ ノ モ ト ノ ウ シ  
 鏡 恭 泰 丸 江 本 氏

294 ゴ シ ラ カ ワ ノ テン ノー ジ キ ドー ノ パン バ チ セ ニュー セ ル  
 後 白 河 天 皇 食 堂 盤 鉢 施 入

296 チン ケイ ホツ シ ベツ トー シン ショー ソー ショー  
 珍 慶 法 師 別 当 俊 證 僧 正

297 ユ ヤ ア カ イ ノ ヤ ツ ク レ ル カン ショー ダイ トク  
 湯 屋 阿 伽 井 屋 作 寛 秀 大 德

298 ベツ トー ショー ケン サキ ノ ゴン ソー ショー キョー カン ギ コー  
 別 当 勝 賢 前 権 僧 正 教 観 擬 講

300 ソー ジノ チョー カン サダ ナ ガ ノ サ ダイ ベン ノ サイ ショー  
 遣 寺 長 官 定 長 左 大 弁 幸 相

301 シン ロ ゴー シン ダイ フツ ノ キョー ジ コク ソー ナ ラ ビ ニ ソー チョー テン ノ  
 俊 明 五 師 大 仏 脇 士 虚空 藏 並 増 長 天

303 ダイ フツ シ コー ケイ ホー ゲン リ シン ゴン リ ッ シ  
 大 仏 師 幸 慶 法 眼 理 真 權 律 師

304 305

ケン ビン ダイ ホツ シ ベン ノー ホツ シ  
 ・顯 敬 大 法 師 ・弁 雄 法 師

306 307

ベツ トー カク セー ダイ ソー ショー エ ショー ゴン リツ シ  
 ・別 当 覚 成 大 僧 正 ・懸 舟 権 律 師

308

ジ ドー シ ノ ハン ショー ナ ラ ビ ニ タ タ ミ  
 ・時 導 師 半 疊 並

ロ ク マ イ セ ヌー セ ル カク シン ホ ツ キョー  
 六 枚 施 入 覚 順 法 構

309 (♩ = 52)

トー シ ソー エイ ノ ダイ セ ショー ゴン ヨリ ト モ ノ ウ ダー イ ショー  
 ・当 寺 造 営 大 施 主 将 軍 頼 朝 右 大 将

310 (♩ = 128) 311 312

エン ケイ ホツ シ エ ケイ キ コー ムー ユー キ コー  
 ・円 慶 法 師 ・懸 經 擬 講 ・隆 祐 擬 講

313 314

ミョー ケイ ダイ トク スイ ショー ノ ネン ショー タ テ マ ツ レ ル  
 ・明 慶 大 徳 ・水 晶 念 珠 奉

315

ニ ホー ア ミ ダ フ ベツ トー ベン 鳩ー ホー イン  
 尼 法 阿 弥 陀 仏 ・別 当 弁 鳩 法 印

316 317

ケン ウン ダイ ホツ シ ショー エ ゴ シ  
 ・顯 運 大 法 師 ・勝 懸 五 師

318

ミ ドー シ ノ サイ モク セ ヌー セ ル セン ア ミ ダ フ  
 ・御 堂 修 理 材 木 施 入 尊 阿 弥 陀 仏

819 (♩ = 144) 820

カク オー ダイ ホツ シ チン シン ホツ シ  
 ・覚 雄 大 法 師 ・珍 舜 法 師

821

シン キ ノ ケ サ セ ヌー セ ル ハン シン ホツ シ  
 ・四 職 袈 裟 施 入 範 真 法 師

822 823

エ シン ゴ シ ナイ シン ノ タ タ ミ ロ ク マ イ  
 ・惠 深 五 師 ・円 障 ノ 疊 六 枚

セ 施 ニュー セ ル ケン シン ダイ ホツ シ  
 入 施 顯 俊 大 法 師

824

ホ モー タ テ マ ツ レ ル ニ セ ン ア ミ ダ フ  
 ・宝 物 奉 尼 誓 阿 弥 陀 仏

825

ミ ドー シ ソー ノ カン ジン ノ ショー ニン ラ イ ア ミ ダ フ  
 ・御 堂 修 造 勤 進 聖 人 礼 阿 弥 陀 仏

826

カン ノン ノ ミ ス シ ツ ク レ ル ショー ニン ホー ア ミ ダ フ  
 ・観 音 御 子 造 聖 人 法 阿 弥 陀 仏

827 (♩ = 30) 828

ショー エ ノ ニョー ニン ベツ トー  
 ・青 衣 女 人 ・別 当

「第三段」

エン ゴー ダ イ ショー  
 延 果 大 僧

829 (♩ = 184)

ソー トー ダイ ジ ノ カン ジン ダイ カ ショー イ ナ ム ア ミ ダ フ  
 ・造 東 大 寺 勤 進 大 和 尚 位 南 無 阿 弥 陀 仏

330 カガミセニユーセルミナガノナカノコカンコーギーコー  
・鏡 施入 身長 中 子・寛 幸 擬 講

332 ジョーテンゴシケサセニユーセルニホーアミダフ  
・定 珍 五 師 張 炭 施 入 尼 法 阿 弥 陀 仏

334 ミョーバンダイホッシケンチンダイホッシキョーウンドーツカサ  
・明 範 大 法 師 張 珍 大 法 師 慶 運 堂 司

337 ジョーユーダイトクショーカーンホッシエンシンダイホッシ  
・淨 祐 大 德 章 観 法 師 延 真 大 法 師

340 カクチャアジャリトユセニユーセルショエンホッシ  
・覚 澄 阿 闍 梨 燈 油 施 入 章 円 法 師

342 カガミタテマツレルオーエノセシマルソーカクゴンショース  
・鏡 奉 大 江 勢 至 丸 増 覚 権 少 僧 都

344 チョーゲンゴンリッシデンパタセニユーセルベンユーホッシ  
・貞 玄 権 律 師 田 島 施 入 弁 猷 法 師

346 ジョーショーホーインジッポホーゲンカンネカイワジョー  
・定 勝 法 印 実 宝 法 眼 寛 惠 戒 和 上

349 チョージョーゴンショースゾーキゴンリッシケンカクダイホッシ  
・貞 衆 権 少 僧 都 重 喜 権 律 師 顯 覚 大 法 師

352 ゲンセイゴンノテラジュカガミタテマツレルイガノアネノコ  
・殿 盛 権 寺 主 鏡 奉 伊 賀 姉 子

354 ケンパンギコーエンチシキョーシャタタミロクマイ  
・顯 範 擬 講 延 智 持 經 者 疊 六 枚

355 セニユーセルセンチンダイトクダイカンジンヨサイソジョー  
施入 善 珍 大 德 大 勤 進 栄 西 僧 正

357 ミチョーノゼニホーガセルケイオーダイホッシ  
・御 帳 錢 奉 加 慶 応 大 法 師

359 センユーカーワジョーエンチダイトクハンキョーゴシ  
・善 祐 戒 和 上 延 智 大 德 範 教 五 師

362 カンノンノミズシンノハタケマンナラビニ  
・観 音 御 厨 子 幡 華 鬘 並

364 ホーダータテマツレルジョークホッシカクシューホッシ  
宝 幢 奉 淨 空 法 師 覚 秀 法 師

365 エンセイダイトクホーモタテマツレルタイラノゴシ  
・延 清 大 德 宝 物 奉 平 五 子

366 セニホーガセルニイーンアミダフ  
・錢 奉 加 尼 印 阿 弥 陀 仏

367 トージゾーエイノダイセシユショーグンサネトモノウダイジン  
・当 寺 造 營 大 施 主 将 軍 実 朝 右 大 臣

369 ケイエダイホッシデンパタセニユーセルキョーゲンホッシ  
・景 賢 大 法 師 田 島 施 入 行 殿 法 師

370 371  
 チョージツ ホツ シ デン バタ セ ニューセル ドー ドー トキフサ  
 ・貞実法師・田島施入堂童子時房

372 373  
 シン ベン ゴン リツ シ エイ セン ダイ ホツ シ  
 ・信井権律師・歌詮大法師

374  
 ソー トー ダイジ ソー ダイ ク ソー ジン チンノ ワケイ センジ  
 ・造東大寺惣大工宋人陳和豊善慈

375  
 ソー トー ダイジ ノ チョーカン ムネユ キノ ゴンチューナゴン  
 ・造東大寺長官宗行権中納言

376 377  
 ミツ チカノ ゴン チューナゴン カン セン ダイ ホツ シ  
 ・光親権中納言・寛詮大法師

378 379  
 シン キン サキノカイワジョー トー ユ セ ニューセル リキアミダフ  
 ・心均前戒和上・燈油施入力阿弥陀仏

380  
 タイ ラ ノ ヨ シ ト キ サ キョー ノ ゴン ダイ フ  
 ・平頼時左京ノ権大夫

381 382  
 ゴ タ カ ク ラ ノ ホー ノー ソン ゲン ゴン ジョー ソー ズ  
 ・後高倉法皇・尊玄権少僧都

383 384  
 エン ソー ダイ ホツ シ ライ ショー ホツ シ  
 ・円総大法師・頼勝法師

385 386  
 デン バタ セ ニューセル ラク アミダフ カガミ タテマツレル  
 ・田島施入寮阿弥陀仏・鏡泰

387  
 ケイ ジン ホツ シ カガミ タ テマツレル ル アミダフ  
 慶深法師 鏡泰 璽阿弥陀仏

388 389  
 シン シン ホー ゲン ケサセ ニューセル ゲン シン ホー イン  
 琳信法眼 袈裟施入 玄信法印

390  
 カガミ タ テマツレル ニ ホー アミダフ  
 鏡泰 尼法阿弥陀仏

391 392  
 サ キノベッ トー ジョーバン ホー イン ケサセ ニューセル ソンリョーホーイン  
 前别当定絶法印 袈裟施入 尊隆法印

393 394  
 ゲン チン ホー イン ミ チョーノ セニホ ガセル ニフク アミダフ  
 玄珍法印 御張 銭 泰 加 尼福阿弥陀仏

395  
 シシキノ ケサセ ニューセル コー フクジノベッ トー ガエンダイ  
 四職 袈裟施入 興福寺 别当 雅縁 大

396  
 ソー ジョー カガミ タ テマツレル キヨハラノ アネノ コ子  
 僧正 鏡泰 清原 姉子

397  
 ダイ フツ ノ キョー ジ カン ノンナラ ビニ コーモク テンノ  
 大仏 脇士 観音 並 広目天

398  
 ダイ フツ シ カイ ケイ ホー ゲン オナジキキョー ジ  
 大仏 師 快慶法眼 同 脇士

399  
 ナラビニ タモンテンノ ダイ フツ シ ジョーケイ ホー ゲン  
 並 多聞天 大仏 師 定慶法眼





431 432 V  
ホーモ タテマツレル チョーベン ホツ シ チョーゾン ホツ シ  
・宝物 奉 長 弁 法 師 ・長 尊 法 師



433 434  
ゴーホリカワノテン ノーサツ ベキモンノイン  
・後 掘 河 天 皇 ・滿 壁 門 女 院



435 436  
ジョーヨ ゴン ショーソーズ ベットーライエ ホーイン  
・定 養 権 少 僧 都 ・別 当 頼 恵 法 印



437 438  
ニンチュウホツシスイデンタテマツレルエンギホツシ  
・仁 忠 法 師 ・水 田 泰 園 義 法 師



439 440 V  
ホーモ タテマツレル ヤクシニテバコセニユーセルビクニシン アミダブ  
・宝物 奉 業 師 女 ・手 箱 施 入 比 丘 尼 信 阿 弥 陀 仏



441 442 V  
コモリノニントクホツシダツタンノポーシ  
・木 守 仁 徳 法 師 ・達 陀 帽 子



443 444  
タテマツレル ビクニケン アミダブ  
奉 比 丘 尼 見 阿 弥 陀 仏



445 446  
ベットーシンゲンダイソージョーカガミタテマツレルシンアミダブ  
・別 当 信 嚴 大 僧 正 ・鏡 奉 信 阿 弥 陀 仏



447 448  
ユージョーダイホツシホーモタテマツレルチョーケンホツシ  
・祐 承 大 法 師 ・宝 物 奉 禰 賢 法 師



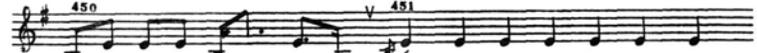
449 450  
カンノンノミズシノタマノハタナラビニホーダーノ  
・観 音 御 厨 子 玉 幡 並 宝 幢



448 V  
カンジンノソーカンゲンホーモタテマツレルハルマツジョ  
勸 進 僧 寛 玄 ・宝 物 奉 春 松 女



449  
トインノダイクテンノサダシゲ  
・当 院 大 工 珍 貞 重



450 451 V  
リユージツホツシベットーシンネダイソージョー  
・隆 実 法 師 ・別 当 真 惠 大 僧 正



452 453  
ゼニタテマツレルフジワラノエンメイジョカンノンノ  
・銭 奉 藤 原 延 命 女 ・観 音



454 455  
ミズシノタマノハタニリユーセニユーセル  
御 厨 子 玉 比 丘 幡 二 流 施 入



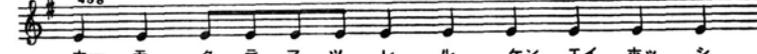
454 455 V  
ビクニショアミダブショエンゴンリッシスイテン  
比 丘 尼 聖 阿 弥 陀 仏 ・勝 延 權 律 師 水 田



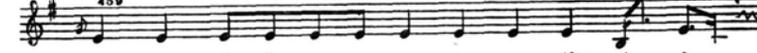
456  
セニユーセルキョーゲンアジャリコーホーホーイン  
施 入 慶 源 阿 闍 梨 ・光 宝 法 印



457  
カガミタテマツレルミョーアミダブ  
鏡 奉 明 阿 弥 陀 仏



458  
ホーモタテマツレルケンエイホツシ  
・宝 物 奉 賢 英 法 師



459 V  
ホーモタテマツレルキョーゲンホツシ  
・宝 物 奉 慶 玄 法 師

On the *SHOMYO* RECITED at the *NIGATSUDO HALL*  
of the *TODAIJI TEMPLE* (XII-a)

(Continued from the preceding issue)

—With Special Reference to *Kakochō*—

Eizo MAKINO

*Department of Music, Nara University of Education, Nara, Japan*

(Received April 30. 1983)

During the term of the *Shunie* of the *Tōdaiji* Temple, from the first to the fifteenth of March, the *Kakochō*, list of the departed remarkable for meritorious services to the temple, is read in a chanting tone after the *Karichōzu*, which means a brief recess for urination, on two days of the term, the fifth and the twelfth.

The priest in charge of chanting the *Kakochō* is the *Kitashu-no ichi*, chief of the four common priests sitting in the north seat in the hall together with two superiors, for the twelfth, and one of the three common priests also seated with another two superiors in the south seat, or a common priest who has taken part in his fifth year's cult, for the fifth.

The original of the *Kakochō* in existence, put in good repair in the eighth year of Kambun (1668 A. D.), is a scroll about thirty meters in length with eighty sheets of paper pasted together. After that time on the names of the departed have been written down in a separate scroll, and those put on record so far in the two scrolls exceed 3700 in the aggregate.

The first part of the *Kakochō* is read off rather in a slow repressed tone, the second being chanted in a higher tone and pitch. The third part is read almost straight on, and the chanting of the last is finished off in a slow stream. The time required for this is about forty minutes.